

剛健 礼節

# 熊商同窓会会報

発行人 中尾保徳  
 編集人 竹永秀幸  
 発行 熊商同窓会  
 熊本市神水1丁目1番2号  
 (熊本商業高校内)  
 印刷 高田商会印刷部  
 熊本市本山4丁目7-78

## 創立一二二周年 平成十九年度総会・大パーティー



中尾保徳 同窓会会長



田村陽一 実行委員長



西村陽一 校長

熊商同窓会の平成十九年度の総会並びに大パーティーは、去る四月十四日(土)午後六時より鶴屋東館七階ホールにて開催されました。今年、常任幹事の鍋田精二さんを実行委員長(高八回卒)に選出し、高校八回卒業の世話役を中心に準備が進められました。入場券は男子七千円、女子六千円で販売し、四百十四名の参加をいただきました。当日は、総会にて平成十八年度の事業活動報告並びに会計報告、そして平成十九年度の活動計画、会計予算が審議され承認されました。

引き続き大パーティーに入り、開会の辞、鍋田精二実行委員長挨拶、中尾保徳会長挨拶、西村陽一校長挨拶、来賓紹介、竹矢野勝幸(熊本学園理事長)他相撲宣言、北宮一郎(高八回卒)他乾杯、森田部(本科36回卒)演奏、平成音楽大学、万歳三唱、茂村靖宣東京同窓会幹事長、当日同会、清水靖子(高14回卒)を語り合えるのも同窓会ならではのすばらしさであり得がたい楽しみでもあります。又、本日は七名の若い仲間にご出席いただきありがとうございます。今後も積極的に参加いただき同窓会の一員として活躍される事を願っています。

中尾保徳会長 挨拶  
 本日、本科の諸先輩並びに若手の幹事四諸君のご努力を得まじり、今年も盛大に同窓会を開催でき、喜びに堪えないものがございませう。幹事諸君、本当にご苦労さまでした。又、本日はご多用にも関わらず、

学校法人熊本学園理事長北古賀様はじめ、ご来賓の皆様、又、多数の同窓生のご出席を頂き、まことに有難うございました。同窓会長として、心よりお申し上げます。今、熊本は大きな一つの曲がり角に差し掛かっております。そういう意味におきましても熊商の学び舎で育った三万六千余人の卒業生のパワーを結果としてよりよい熊本を作っていくためには、おのれを省くところがございます。本日は、同窓生が一同に相会し、旧交を温め、過ぎののかたの思い出、近況、将来の夢などは、お世話になります。ご何卒よろしくお願い申し上げます。本年度も四月九日に入学式があり、三百七十八名の生徒が新たな生活を始めました。最近の学校の様子では、朝礼の前に部活動の生徒を中心に校歌斉唱と校旗掲揚を行い、多くの方々に共感を呼んでいただいております。又、学校行事では十二月の「熊商デパート」は熊本冬の風物詩として定着し、県民の皆さんからも楽しみにいただいております。資格取得においても全商主催検定試験で三種目以上一級合格者が、百五十七名となり、過去最高を達成し、全国でも一、二位を争っています。進路面では、就職決定率はほぼ百%で、百五十七名が就職し、進学では二百三名が上級学校に進学しています。部活動では、女子バスケが部の新人戦で優勝、九州大会ベスト8、ウィンターカップ県予選で念願の優勝を果たし、全国大会に出場しました。剣道部は高校総体県予選で準優勝、陸上部では県新人大会で団体二位、テニス新人戦団体三位、ソフトボール二位など目覚ましい活躍をしました。文化系では、吹奏楽や簿記部、ワープロ部等が頑張っております。



西村陽一 校長先生 祝辞  
 この度、真開校長先生の後任として、着任しました西村陽一と申します。私は、昭和四十二年三月第二十回卒の同窓生です。以前、熊商には十年間勤務しておりましたが、今回十二年振りになりました。学校創立百二十二年を迎えた熊商に再びお会いすることができ大変光栄に思っています。熊商の歴史と伝統を受け継ぎ、「礼節・剛健」の校訓にありまします礼儀と節度を重んじ、地域社会から信頼される人材の育成を図って参りたいと思っております。同窓生の皆様方には、お世話になります。ご何卒よろしく

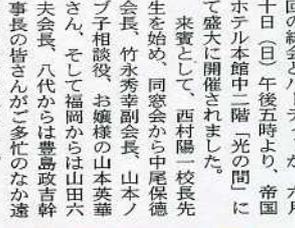
熊商では、今年度「夢一挑戦」熊商発「信頼される(つく)り」をスローガンに掲げ、「形を整え、心をこめる教育」を実践し、挨拶、服装、言葉使いなどきちんとした生活習慣を身につけ、学習面や生活面で自分の能力を十分に発揮し、将来の進路実現に向けた教育に取り組むしたいと思います。とくに、私達教職員も一先懸念に熊本商業高校の教育に取組ましますので、同窓生の皆様方の温かい御協力をお願いいたします。



高7回卒の皆さん

特に東京では女性の皆さんが元気に参加されているのに感銘を受けました。最後に本科四二回(昭和十三年卒)八十七才の柴田滋先輩の万歳三唱で再会を誓いあいました。竹永秀幸

東京・関東熊商同窓会の第38回の総会とパーティーが、六月十日(日)午後五時より、帝国ホテル本館中二階「光の間」にて盛大に開催されました。来賓として、西村陽一校長先生を始め、同窓会から中尾保徳会長、竹永秀幸副会長、山本ノブ子相談役、お嬢様の山本英華さん、そして福岡からは山田六夫会長、八代からは豊島政吉幹事長の皆さんがご多忙のなか遠路かけつけられました。当日は、約百名の同窓生が出席され、前半が総会、後半が懇親パーティーとなりました。



東京熊商

その後歓談に入り、学生時代の昔話に花が咲いた様でした。又余興では、「お祝いもち」が盛り上がり、各人が壇上へのぼり杵を打ちおろして、美味い餅が出来上がりごちそうになりました。

### 同窓会会報は来年度から限定送付します

会報は現在住所の判明している約23,000余名の同窓生の方に送付していますが、年間約250万円の経費がかかり、同窓会費の大半を占めています。来年度から下記の方々に送付しますのでご了承下さい。

1. 最近の5年間に年会費を納入された方
2. 創立110周年にご寄付をいただいている方
3. 熊商卒業後5年間の同窓生

### 同窓会年会費2,000円の納入をお願いします

同窓会の運営は同窓生の皆様方の年会費2,000円で賄われています。学生時代の5年間又は3年間の学び舎を思い起こし、学校の発展と後輩の育成の為にもご協力をお願いします。

学校だより

新任のご挨拶

熊本県立商業高校 熊本 教頭 三平 川 雄



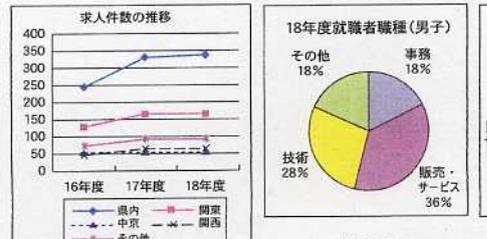
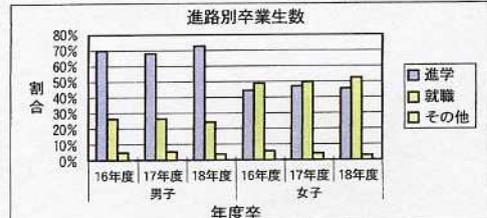
これまで本校は幾多の有為な人材を熊本県のみならず海外にも多数輩出してまいりました。...

同窓会の皆様には御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、日頃より絶大な御支拂と御協力をいただき誠にありがとうございます。...

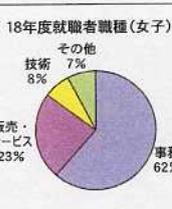
熊商生の進路状況

本校生徒の進路状況は、大まかには進学・就職ほぼ半々といえますが、年々上級学校への進学者特に4年制大学へ進む者が増える傾向にあります。...

めざして本年度から10月までに1年生全員の職場体験学習(インターンシップ)を計画していま



主な進路先 <就職> 西日本チケット、熊本県民共済生活協同組合、長崎銀行、日専連ファイナンス、本田技研工業、...



<公務員> 国家三種(佐賀検察庁)、郵政(内務)、警視庁、京都府警察、熊本県警、熊本市職員、...

生命の息吹を感じる春。再び熊本商業高校に参りました。思い起せば十三年前、同じ門をくぐり、期待と不安が交錯した。...

母校へ転任

(第50回卒) 森 広明

やがて二月が過ぎようとしておりますが、とにかくやる気が満ちあふれた後輩達に負けずにしっかりと頑張っていきたいと思っております。...

『熊商文化の日』 十一月一日に熊商生徒会と学校とが企画し、『熊商文化の日』が開催された。三名の卒業生を招いて仕事の話を聴いていただく機会をもち、...

全国大会へ女子バスケット



女子バスケット ボール部顧問 吉野 勉、松岡 亜紀子。念ながら二回戦で敗れましたが、全国の一勝は生徒達にとって貴重な経験となりました。...

現在、女バスケット部は生徒・保護者、指導者の三者が三位一体となり全国大会上位を目指し日々の練習に励んでいます。...

快挙! 20歳で税理士合格 平成十八年度の税理士試験に最年少二十歳で本校卒業の水村陽介さん。東京都新宿区が合格し、このほど、母校を訪れ快挙を報告した。...



日商簿記検定一級合格 日本一を目指して!

熊商簿記部

簿記部の行動指針は「独立自尊」です。部顧問 木庭寛幸先生の指導のもと何事も独力で実行し、自己の尊敬を保つ。...



# 熊商 グライダー部員は大空へ (完結)

宮崎春雄先輩の手記より  
 (熊商中学四年生当時)  
 貴棒と俺とは、同期の桜  
 同じ航空隊の 庭に咲く  
 咲いた花なら散るのは覚悟  
 美事散りましょ 国の為

太平洋上の航空戦闘が一層  
 激化した国内では、戦時色が  
 更に濃くなった昭和十七年  
 これまで毎年を九月二十日は  
 「航空記念日」として土気を鼓  
 舞してきた日本全国の若者大  
 空への憧れが燃ゆる日だ



写真：昭和12(一九三  
 七年)秋、宮崎の勇姿を  
 見る熊商グライダー部  
 は中級機セコンダリー  
 に左側が初級機フライ  
 マリーで滑空指導員と  
 熊商部員の間々

各グライダー部員が参加して  
 滑空技術と操縦技能を各学校  
 競い合う「記念日」なのだ、  
 我が熊商グライダー部は、  
 昭和十二年に創設した歴史と  
 伝統があり技術も技能も他を  
 抜いて華々しく輝いていた。  
 この大会参加に備えて毎日を  
 私達部員は授業終了後、早速  
 自転車全員が帯山練兵場に  
 集合し夕刻6時暗くなるまで  
 一致団結、グライダー練習に  
 質実剛健の本分を發揮した。  
 熊商健児の心意氣草千里  
 海軍機「零戦」陸軍機「隼」  
 が航空戦闘に数々の勝利を  
 収め無事帰還していた国内で  
 は、航空に関する事柄たつと  
 リーパスであった当時の情勢  
 から夏休み中に行われ  
 る各学校生グライ  
 ダー部員の混合に依  
 る合同合宿訓練が素  
 晴らしい。

若者の燃ゆる熱血  
 にも似た噴煙上がる  
 大阿蘇の火口近く雄  
 大に広がる草千里、  
 勇壮なグライダー滑  
 空訓練の場所がこの  
 草原野である。熊商  
 健児七名が一週間参  
 加した合宿は湯の谷  
 の長命館旅館で、毎  
 朝草千里まで2キロ  
 の登山道を歩く厳し  
 い訓練から始まる。  
 草千里ではフライマリー機セ  
 コンダリー機のそれぞれに各部  
 所輪番で搭乗し操縦から徹底し  
 た共同訓練に励んだ。

その数日が瞬く間に過ぎての  
 最終日には、滑空士免許取得二  
 級・三級の試験があった。  
 栄光の三級滑空士を取得  
 熊商は一名が資格免許書を手  
 に握る程、最終日の厳しい試験  
 官は、海軍中佐の肩書を持つ厳  
 格な軍人でもあった。試験は国  
 家試験で、栄誉有る免許書は当  
 時の通信大臣で資格は次に合  
 格するのが要件  
 二級滑空士の試験  
 セコンダリー機で、5分間  
 以上滞空し所定の目的地へ  
 正確に、無事着地をする事  
 三級滑空士の試験  
 フライマリー機で、1分間  
 以上滞空し無事着地する事  
 (総合寄稿 清田 博)



古庄達次郎氏(藤掛右側  
 二人目、山手宮蔵校長(前  
 に孫藤掛ける人)、昭和12  
 (一九三七年)秋に古庄氏  
 等熊商グライダーの前に教  
 官と部員勢揃い

## 第六回「さくら会総会」開催 津軽の音色にのせて!!



代表幹事 山本里美

第六回さくら会が去る平成  
 18年10月29日(日)熊本市青年会  
 館大ホールに於いて、開催さ  
 れました。  
 はなやかに二一〇名の会員  
 が集い、総会では同窓会長、  
 学校長、さくら会会長の挨拶  
 の後、役員改選が提案され  
 新役員が承認されました。新  
 代表幹事の山本里美さんより  
 「設立から八年間御尽力頂いた  
 清水会長はじめ役員の方々を  
 労い、さらなる発展に努力し  
 たい。」との挨拶がありました。  
 その後、お弁当と和菓子をつ  
 頂きながら、会員相互の親睦



- 副代表幹事 山本 里美 高21
- 代表幹事 村上 早波 高20
- 幹事 松永 玲子 高31
- 監査 稲田真由美 高23
- 会計 林 みどり 高35
- 幹事 川崎志南子 高14
- 戸泉登喜子 高17
- 横川 文代 高17
- 徳本 和子 高17
- 岡村美和子 高19
- 内藤美南子 高20
- 結方 敏子 高20
- 沖 綾川ひとみ 高22
- 中山美貴子 高26
- 倉岡 佳代 高38

をはかり、なごやかに会が進  
 行していきました。  
 続いて津軽三味線奏者の大  
 島優希さんによるライブで楽  
 しましました。大胆かつ繊細な  
 音色で会場を魅了して、感激  
 の中での閉会となりました。  
 さくら会の目的は、同窓会  
 員に女性が多くなってきたの  
 での閉会となりました。

## 本科44回生 忘年会(平成18年12月)

第44回(本科44回)昭和15  
 年3月卒業の同窓生の皆さん  
 方の忘年会が去る12月16日(日)  
 午前11時半から「アークホテ  
 ル熊本」で開催されました。  
 夫婦同伴5組(海津、池田、  
 溝口、堀山、井上、齒科医院  
 を閉院した鶴田君、奥さんを  
 亡くした中村弘君と馬場君  
 (生前は奥さんも参加してい  
 た)の13名が出席率も上々で、  
 こころ「アークホテル熊本」で  
 まじい例会でした。  
 (井上一男筆)



## 熊商三二回卒業五十年と 古希を祝う会開催

高八回(昭和三十一年卒)で  
 は平成十八年十月一日「卒業五  
 十周年と古希を祝う会」を阿蘇  
 のコビラパークホテルで開催し  
 た。久しぶりの開催であつて七  
 十三名の同窓生が集まり、南京  
 玉すだれや銭太鼓、ハワイアン  
 バンド演奏など同級生の演技を  
 楽しみながら旧交を温めた。  
 また熊本相撲甚句の会の会長  
 竹矢欣一君(作詞)による相撲  
 甚句が、橋本孝一君の太鼓で披  
 露され万雷の拍手であつた。  
 三二回四組の有志七名は、後  
 日、相撲甚句「竹矢欣一母校熊  
 商を唱へ」を同窓生「橋本孝一」  
 の太鼓で、徳川ひとみの本歌  
 の協力や、DVDに録画し、熊  
 商同窓会に寄贈している。



## 38回学年同窓会 於ホテルキャッスル

今年も三月八日に熊商三八同  
 窓会が開かれた。  
 三八回学年同窓会は、これま  
 で毎年開催であったが、開催日  
 をそのつど決定していたため昨  
 年から「毎年三月八日に開催  
 と改めた。昨年は七十五名、今  
 年は八十一名出席と参加者は  
 年々、増えている。  
 恩師である城、日吉、東各先  
 生方を迎え、校歌を合唱の後、  
 懇談した。今年は関東、関西等  
 から四十三年ぶりの初参加もあ  
 り賑わいを見せた。



熊商・藤園中縁寿  
 究極の同窓会  
 高十二回(昭和三十五年卒)  
 では、平成十八年十月二十八日  
 に「熊商・藤園中縁寿同窓会」  
 が始めて開催された。昭和十六  
 年生まれば数え年六十六歳で人  
 生の節目である「縁寿」を記念  
 して熊商卒業で藤園中卒業によ  
 る(五福小・慶徳小・城東小が  
 ほとんど)高校・中学・小学校  
 が同じ「究極の同窓会」を対象  
 者四十二名の内十五名が出席し  
 て、四十九年前に歌った藤園中  
 学校歌が始まり、開会後は司会  
 者の声も聞かず十二年間の同じ  
 学校生活の思い出話に花が咲き  
 あつたという間の二時間だった。  
 最後は熊商校歌を斉唱し健康で  
 再会を約し散会した。

